

**2026年度 武蔵大学社会学部グローバル・データサイエンスコース(GDS)
海外英語研修についてのご案内**

1. GDSについて

GDSコースは、グローバルかつ学際的な指向をもち、社会的視野とデータサイエンス・スキルを修得した学生を育成するために、幅広くかつ奥深い学修を目指す、社会学科、メディア社会学科に共通のコースです。データサイエンス・スキルを修得するだけでなく、国際的視野を広げ、英語のコミュニケーション力を高めることで、グローバル社会で即戦力として活躍できる人材を育成することを目的としています。本GDS所属者を対象とした海外英語研修では、1年次Spring2(6月～7月)に集中的に英語を学習できる機会を設けています。2026年度はフィリピン・セブ島にある語学学校・SMEAGにて、IELTSテスト対策コースを受講する予定です。6週間の研修では、フィリピン人講師や他国からの留学生との交流を通じて、異文化理解力を高め、英語の4技能(Listening/Speaking/Reading/Writing)を向上することを目的としています。

研修終了後は、IELTS Academic公式試験を受験し、Overall5.5以上を取得することが目標です。なお、IELTSは、世界各国の高等教育機関で、英語力を証明するグローバルスタンダードテストとして広く活用されています。ある一定のIELTSスコアを取得することで、武蔵大学での協定留学のための語学基準を満たすことができるため、2年次以降に、協定留学に挑戦することも可能です。

2. 海外英語研修について

本海外英語研修については、4月3日(金)に予定しているガイダンスにて、GDS所属者を対象に詳細な説明をする予定ですが、4月8日(水)頃、申込締切となる予定につき、事前に概要についてお知らせします。

研修校	実施場所	2026年度(案)		
		期間	授業時間数	参加費用(税込)
SMEAG	フィリピン・セブ島	6週間 2026年6月14日(日)～7月25日(土)	281時間	約638,000円

■ 授業時間数・参加費用等は、2026年1月時点の暫定であり今後変更の可能性があります。4月ガイダンスにて正式にお知らせします。

■ クラス分けテストの結果に基づき、自身の英語力に合ったレベルで受講します。1日の時間割は、45分授業×10コマに加えて、早朝80分と夜90分の特別クラスが組み込まれています。45分授業の10コマのうち、4コマは講師と1対1の個人レッスンですので、効率的かつきめ細かな指導を受けられます。平日～金曜日に授業を受け（フィリピンの祝日を除く）、週末は自由時間となります。

■ SMEAG参加費用に含まれるものは以下の通りです。このほか、個人的費用や自由行動中に発生する費用、日本以外の国籍保持者向けにビザ申請費用、IELTS公式試験受験料等は含まれていません。

参加費用に含まれるもの

授業料・滞在費・食事(月-土3食、日2食)・往復航空運賃・燃油サーチャージ・空港諸税・フィリピンビザ取得費用・SSP(特別学生許可証)発行費用・VISA延長費用・水道光熱費・施設管理費用・教材費・保証金・大学指定海外旅行傷害保険費用・海外用eSIM費用(目安として15,000円)

3. 海外英語研修の単位修得について

出席等の要件を満たし、研修を修了することで、武蔵大学の選択外国語である「海外英語研修 A・B・C」の3科目合計6単位を修得することができます。

4. パスポート取得について

学内申込時にパスポートコピーの提出を依頼しています。大学の授業が始まると、パスポートの申請・更新手続きに必要な時間を確保することが難しくなるため、大学入学前にパスポートを取得・更新することを推奨します。また、日本国籍の場合、フィリピン滞在予定期間に6か月を加えた残存有効期間のあるパスポートを用意することが推奨されています。よって、2027年1月までに有効期限が到来する場合には、大学入学前に更新することを推奨します。

5. 給付型奨学金(返済不要)について

本研修参加者は、所定の書類の提出および武蔵大学学費・コース指導料を納付することを前提として、GDS奨学金の給付対象となります。

- 給付内容：①本研修参加者全員を対象に、10万円給付
- ②本研修受講中あるいは研修後に受験したIELTS Academic公式試験の結果がOverall5.5以上を取得できた者を対象に、追加で10万円給付

6. 本研修に関する問い合わせ先

武蔵大学グローバル教育センター(1号館3階)
開室時間：平日9:00～16:40
TEL：03-5984-3886、Email：oism@musashi.jp